

# 湧別町立湧別中学校 1～3年生用

## 湧別の子どもを伸ばす 家庭学習の手引き



～自ら進んで学ぶ子どもを育てるために～

### 知識は誰にも奪われることのない唯一の財産である

私は北海道で一番人口密度の低い小さな町で育ちました。中学2年生の時に「教師になりたい」という夢を持ち、遠くの高校を受検することを決意しました。当時の担任から「いいか、峠の向こうには見たこともないライバルが沢山いるんだぞ」と言われていましたが、さほど考えもせずに進学。クラス替えなど経験したことのない田舎者の私は学年8クラス規模の高校のお迎えテストで315人中300位。まさに「井の中の蛙大海を知らず」…でした。とても悔しかったです。(当時はテスト結果が廊下に張り出されていました)

下宿先の4畳半の部屋にはテレビが無かったのも幸いし、机に向かう時間が増えました。英語が好きだった私は、予習でノートの左側に1行あけて英語の本文をひたすら書き写し、右のページに同じく1行あけて辞書を使って調べながら日本語訳を。先生が授業で解説してくれた正答や重要事項はあけた行に書きまくる…。下宿に帰った後、そのノートとは別の「清書用ノート」に書き落とすことを繰り返しました。苦手な数学も、社会も試行錯誤で取り組んだ結果、半年後には少しずつ結果もついてきて、とても勉強が楽しくなりました。「清書用ノート」はいつしか「自分だけの参考書」となっていました。

どちらかと言えば予習に重きを置いたかもしれませんが。辞書で調べると新しい発見があったり、当時はやっていた洋楽(ユーロビート)の歌詞を日本語の訳してみたり…。何でも良いのです。苦手をつぶすか、得意を伸ばすか、好きなことをとことん調べてみるのも良いでしょう。わかるようになったら、できるようになったら何でも嬉しいものです。でも一歩踏み出して挑戦しないことには始まりません。机に向かって知識が増えたら、昨日の自分より成長したと思えてちょっとうれしいです。これを読んだ生徒の皆さんが家庭学習に少し興味を持つきっかけになったらうれしいです。大丈夫!テレビを見るなどは言いませんから!

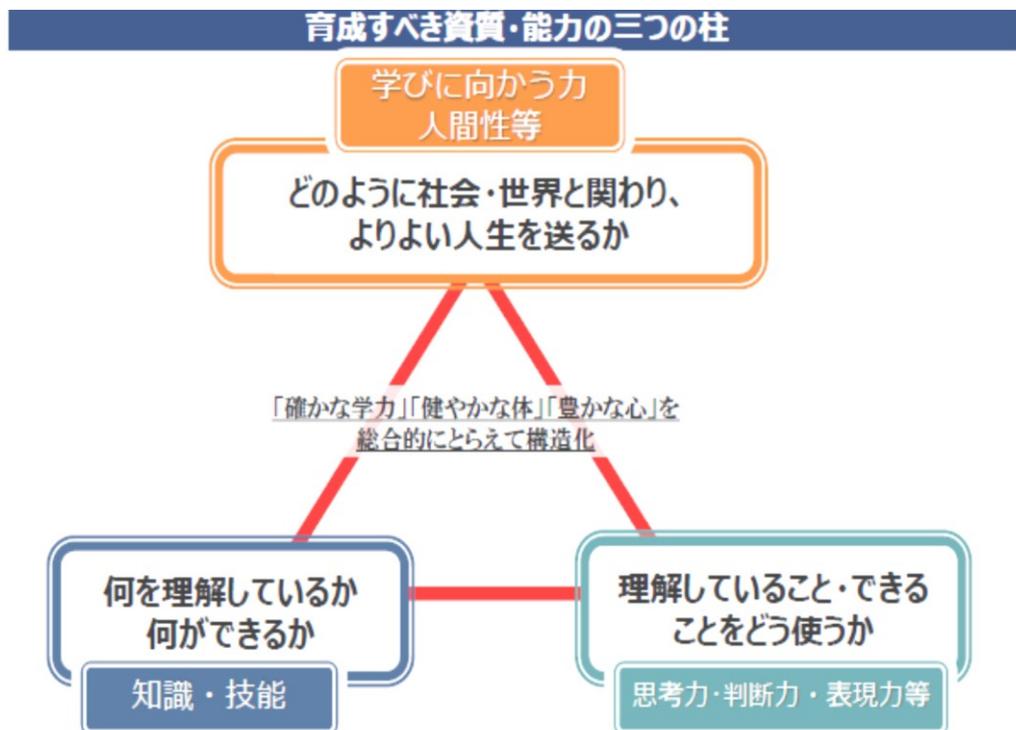
2022年 4月  
湧別町立湧別中学校  
校長 杉山 英司

年

番 名前

# はじめに～今、求められていること～

今、皆さんに“求められている力”は社会の変化とともに変わってきています。これからの社会を創り出していく皆さんが、社会や世界に向き合い関わり合い、自分の人生を切り拓いていくために求められる資質・能力を知っておきましょう。



## 知識・技能 「何を知っているか、何ができるか」

○各教科等に関する個別の基礎的・基本的な知識や技能の習得だけではなく、既存の知識と関連付けたり組み合わせたりすることで育まれる、社会の様々な場面で生きて働く**知識・技能**

## 思考力・判断力・表現力等 「理解していること・できることをどう使うか」

○問題を発見し、その解決に必要な情報を収集・蓄積するとともに、自分の持ちうる知能・技能をフル活用しながら問題を解決へ導くための**思考**

○必要な情報を取捨選択し、問題解決への方向性を定め、結論を決定するための**判断力**

○自分の意思・意見をどんな相手・状況であっても伝えるための**表現力**

## 学びに向き合う力・人間性 「どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか」

○受動的にただ言われたこと学ぶのではなく、主体的に学習に取り組む態度も含めた**学ぶ力**

○グローバル化によって、より多様化する世界を尊重し、様々な人々と互いの良さを引き出しながら共同する力、持続可能な社会づくりに貢献する力、リーダーシップやチームワーク、豊かな感性や他者への思いやりの心などを持ち合わせた**人間性**

# 1. 授業を大切に

勉強の中心は学校での授業です。「集中してしっかり聞こう」「なぜそうなるのだろうか？」など、積極的な気持ちや意欲が必要です。授業を大切に、理解ができるようになると、興味がわいて楽しくなるものです。下記を意識して、授業に臨みましょう。

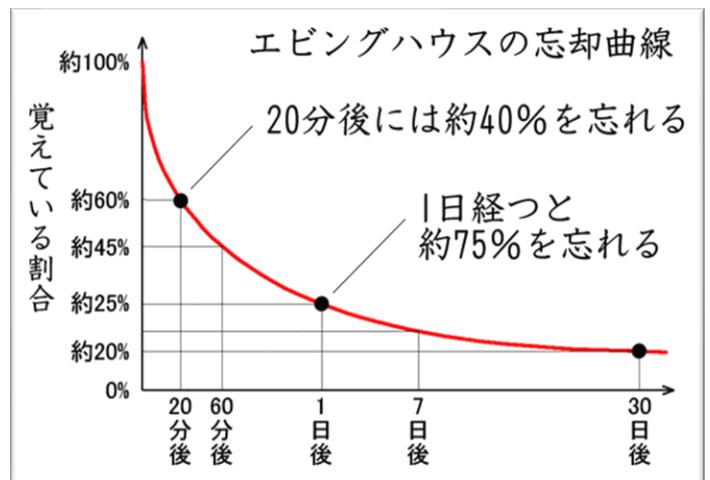
そして粘り強く取り組むには、規則正しい生活を送ることも重要です。“睡眠不足や朝食抜き”では学習に集中できません。生活面にも気をつけましょう。

## 湧別中学校学習のきまり ☆:継続 ★新規

- ☆①挨拶の時、起立した時はイスを机の中に入れましょう。
- ★②挨拶と礼を分けて、元気よく行いましょう。(先言後礼)
- ☆③話を聞くときは、相手の目を見て、体を向けましょう。
- ★④正しい姿勢で授業を受けましょう。
- ★⑤必要なもの以外は机の中にしまいましょう。(ipad 含む)
- ☆⑥次の準備をしてから休憩しましょう。
- ☆⑦チャイムが鳴り始めるまでに着席しましょう。

# 2. 家庭学習について

一度学習して覚えたことでも、1時間後には45%忘れ、1日経つと74%忘れてしまうそうです。(右図参照)学校で習ったことをその日のうちに、すぐ復習することが大切です。復習だけでなく、事前に調べたり考えたりするなどの予習をして授業に臨むと、課題意識が高まり、授業に集中できる効果が期待できます。毎日の積み重ねを大切にしましょう。繰り返し学習することで記憶させることができます。



## 【湧別中学校の家庭学習の目的・内容】

毎月、各学年の提出率を出します！

今年度から、全校の取組として

**毎日家庭学習を提出！つまり学習習慣を確実に身に付ける。**を目標とします。

目的・内容	
1年生	全員、毎日提出！(内容よりも、まずは習慣づける)
2年生	内容にこだわる。教科の先生に質問する。(分からないところをそのままにしない)
3年生	成果にこだわる。やり方や内容を工夫してより良くしていく。
ゴール	「今の自分に必要な学習を見極め、自分のためになる学習ができるようになること」 ～粘り強く・ていねいに～

提出方法：ノート、プリント、家で使っている問題集 など

取組内容：各教科の先生のアドバイス、約2週間に1回ペースで更新される「今！これをやるべき！」、学習室にあるプリント…参考にしながら取り組もう！問題を解くことをオススメします。

提出して、各学年の先生や教科の先生からアドバイスをもらいましょう！！

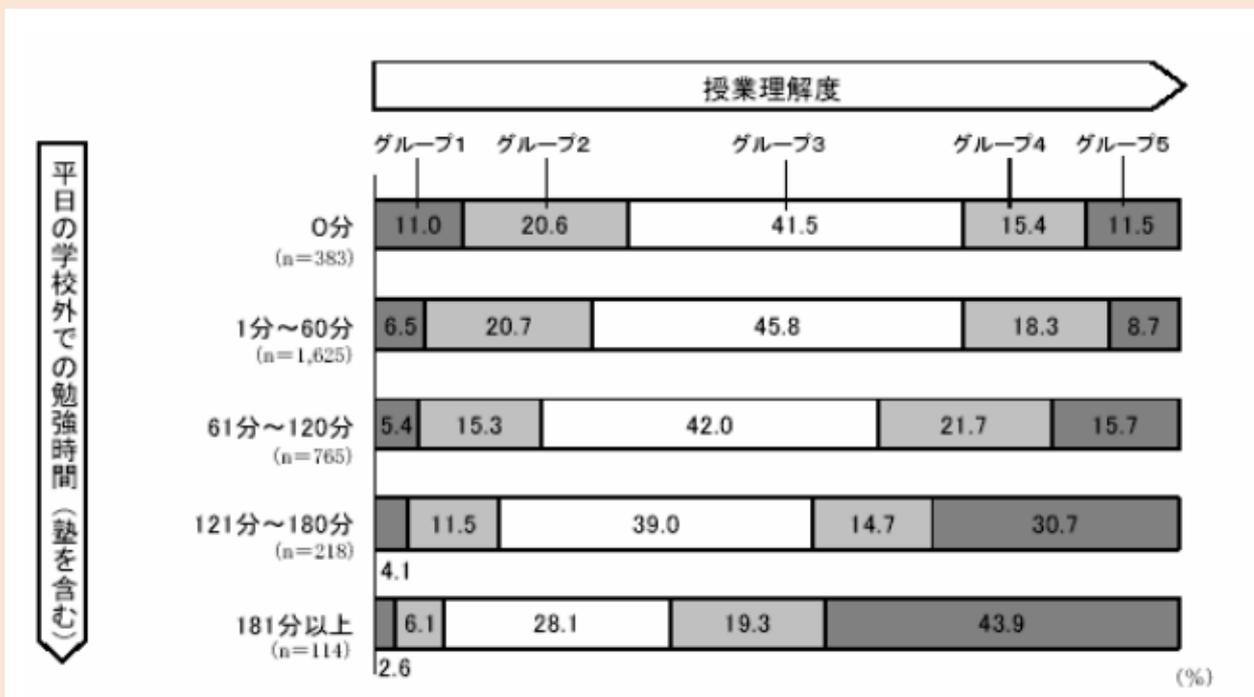
## 【時間の目安】

### 後期課程

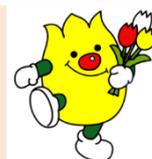
「毎日1時間30分!」から始めましょう!



学年	1年生	2年生	3年生
目標時間	90分以上	100分以上	120分以上



※授業理解度の低いグループ…グループ1  
 ※授業理解度の高いグループ…グループ5



↑学習室のプリントを自由にとっていこう!  
 各教室に掲示してある「今!これやるべき!」  
 コーナーも参考にしよう!

### ～ iPad を活用した学習方法 ～

一人一台端末を上手に活用したいと考えています!  
 詳しくは、後日説明。

ルールを守って正しく使おう!

メクビット  
**MEXCBT**

# ★各教科のアドバイス★～参考にして自分に合う学習スタイルを見つけよう！～

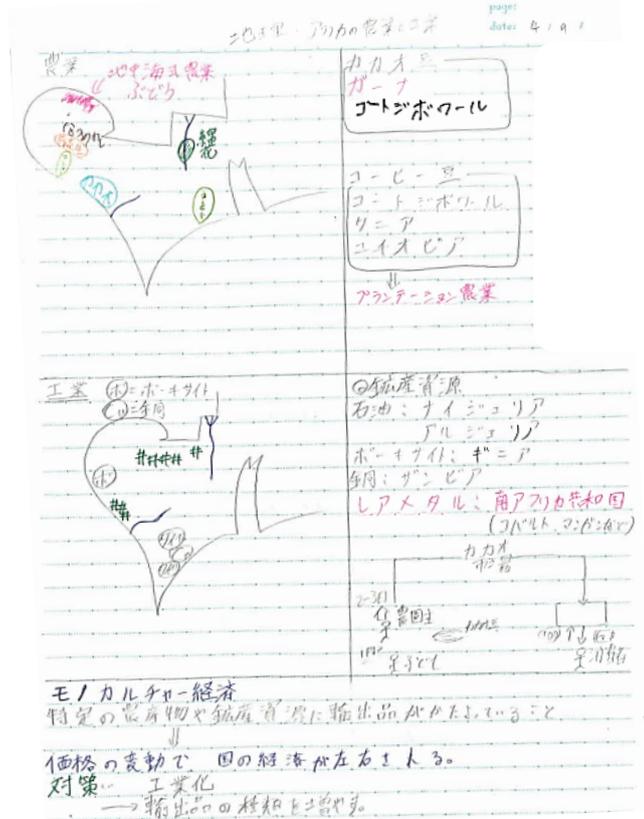
国語	<p>【基礎編】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業でわからなかった漢字や新出漢字は必ず復習する。</li> <li>・教科書で学習した文学的文章や説明的文章を読み返し、内容の理解を深める。</li> </ul> <p>→教科書の本文を読み返すことで、物語の面白さや疑問点が生まれます。そうした疑問点や物語の魅力をみんなで共有できたらと思っています。</p> <p>【応用編】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークの「深める」問題を積極的に解いてみる。(わからない問題があれば気軽に聞きに来てください。「わからない」を「わかる」に変えられるように一緒に問題に取り組みます。)</li> <li>・習った語句や漢字を使って、短い文をノートに書き出す。(家庭学習用にノートを用意し、「毎週金曜日は、短文を作る日にする」といったように習慣化させるとより良い。)</li> </ul>
数学	<p>◎予習よりも復習が大切！</p> <p>【基礎編】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業でやった問題と全く同じ問題をやる。丸付けまで行う。</li> <li>・ワークの左側の問題「A 基本をおさえよう」をやり、丸付けまで行う。</li> <li>・丸付けをして、間違えた問題が「ケアレスミス」なのか「根本的にわかっていない」か確認する。</li> <li>・「根本的にわかっていない」場合、解答を熟読する。</li> </ul> <p>【応用編】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワーク右側の「B ここで定着」「C 考える力をのばそう」や「C 説明する力を伸ばそう」に取り組む。丸付けも忘れず行う。</li> <li>・教科書後ろの問題の解答・解説をつくってみる。</li> </ul> <p>【共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・数学は少しずつでも「毎日」行うことが大切です。毎日取り組み、毎日丸付けまでしましょう。</li> </ul> <p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">「毎日コツコツ」が『ワカル』への最大のポイント</p>
社会	<p>◎予習よりも復習が大切！</p> <p>【基礎編】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書を読み、流れを掴もう。</li> <li>・ワークの左側の語句を覚え、答えることができるようにしよう。</li> </ul> <p>【応用編】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークの右側をやることで、問題に慣れよう。</li> <li>・地理・公民の教科書であれば「確認!」「表現!」、歴史の教科書であれば「確認しよう」「説明しよう」をやってみよう。そのページで、覚えて欲しい重要なことが書かれています。答えを知りたければ、大久保まで。</li> </ul>
理科	<p>【基礎編】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・予習より復習を大事にしましょう。最初は教科書・ノートを見るだけでもOKです。平日にその日の復習、土日で1週間分の復習をするとよい。</li> </ul> <p>【応用編】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・暗記は教科書の文章で覚える。まとめノートをつくるより反復して暗記しよう。</li> <li>・ワークを繰り返してやってみよう。問題のパターンを知る。基礎問題も超大事です。</li> </ul>
英語	<p>【基礎編】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・予習の段階で、新出単語や熟語(イディオム)の意味や品詞を調べて、本文の内容を事前に軽く読んでおくようにします。</li> <li>・授業中は、積極的に英語を聞いたり、話したりするようにします。英文を作ったり、英語で表現したりする時には、間違いを恐れず、意欲的にどんどん使ってみましょう。</li> <li>・その日に習った事柄は、ワークなどを用いてしっかり復習し、学習した文法事項をマスターしておきます。間違ったり、解けなかったりした問題は、再度、解き直しをして理解度をアップさせましょう。</li> </ul> <p>【応用編】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・デジタル教科書を用いて本文の英文を音声で聞き、リスニングの力を向上させたり、ワークの長文を読んだりして、内容や話の要点を把握する練習をすると、英語の力が向上するはずですよ。</li> </ul>

### 3. 家庭学習の参考にしよう

段階を踏んで、どんどんレベルアップできるようにしよう！

レベル	内容	参考
レベル1	授業を思い出しながらノートを書き(改めてまとめる)	①
レベル2	英単語や漢字などをひたすら練習する	②
レベル3	1回の学習で複数教科やってみる	③
レベル4	ノートでまとめた後にその範囲のワークを解いてみる	④
レベル5	まとめや練習の他に問題を解く量を増やしていく	
レベル6	解く量を増やしていく(ノートを分割する)	⑤

#### 参考① ノートを写す(まとめる)



#### 参考② ひたすら練習!

4/0 <同語. 類>	洗濯	オーケレ	洗濯	kept	slept
カータリ	洗濯	オーケレ	洗濯	kept	slept
ケイシャ	洗濯	ウイ	洗濯	kept	slept
コメント	洗濯	カト	洗濯	kept	slept
カート	洗濯	ワイ	洗濯	kept	slept
ドロミ	洗濯	ゴ	洗濯	kept	slept

#### 参考③ 複数教科の取り組み

P55, P56

1. (1) 磁石の御覧文  
(2) 東京  
(3) 明治新  
(4) 明 籍奉還  
(5) 陸 藩置県  
(6) 民 民平等  
(7) 前 前 前  
(8) 国 国 国  
(9) 兵 兵 兵  
(10) 租 租 租  
(11) 前 前 前  
(12) 加 加 加  
(13) 前 前 前  
(14) 日 日 日  
(15) 日 日 日  
(16) 日 日 日  
(17) 日 日 日  
(18) 日 日 日  
(19) 日 日 日  
(20) 日 日 日  
(21) 日 日 日  
(22) 日 日 日  
(23) 日 日 日  
(24) 日 日 日  
(25) 日 日 日  
(26) 日 日 日  
(27) 日 日 日  
(28) 日 日 日  
(29) 日 日 日  
(30) 日 日 日

針線と磁石を使い、電流を発生させよう!

実験8

コイル	磁石	針	方向
S	N	近	右
N	N	遠	左
S	S	近	左
N	S	遠	右
S	N	近	左
N	N	遠	右
S	S	近	右
N	S	遠	左

針は右に振れたあと、左に振れた。

実験装置をかえずに針を大きく動かす方法  
・磁石を早く動かす。

実験からわかること  
・導線+コイルの中の磁界が通ったと電流が流れた。この現象を電磁誘導という。また流れた電流を誘導電流という。  
誘導電流を大きくする方法  
・磁石を早く動かす。  
・コイルの巻数を増やす。  
・磁界を強くする。



## (2)学カテスト

成績に反映されませんが、どれだけの力がついているか実力がわかるものです。1年生は年2回、2年生は年3回、3年生は年6回実施しています。過去に習った分野が出題されますので、理解できていない分野などがわかります。また進路を考える上での資料となります。

1年生	2年生	3年生	
4月13日(水) 11月10日(木) 2月2日(木)		4月13日(水) 9月14日(水) 10月13日(木)	11月10日(木) 2月2日(木)

### ●ポイント

- 範囲表を見て、出題範囲を確認しよう。
- 計画を立て、毎日少しずつ復習しよう。
- 定期テストや授業で行った小テストを見直してみよう。

### ★返却後も大切

定期テストも学カテストも「合計点〇〇点だった～」で終わってしまうと、テストの意味がありません。間違ったところは学校でも家でももう一度解き直し、理解しておきましょう。また返却後は捨てるのではなくきちんとファイル等に入れて、いつでも確認できるようにしておきましょう。

### ★テストの見直しポイント

#### Step1

#### ○と×のレベル分け

○なら正解、×なら不正解と単純に考えてはいけません。○の中にも、理解して正解したものもあれば、当てずっぽうで○になったものもある。×も同じく全く理解できていないものもあれば、問題の読み間違いのケアレスミスもある。下の表を参考にチェックしてみよう！

○レベル	
3	解法や内容を完全に理解した
2	感覚に頼った正解や、消去法等の確立に頼った正解
1	当てずっぽうで書いた正解

#### Step2

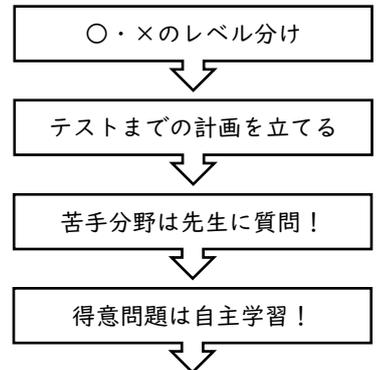
#### ○でも直しをする

Step1 で分類した○レベル2・1、×レベル3・2の見直しを実行します。通常は不正解問題だけ行いますが、ここでは理解出来ないままの単元や内容が増えていきます。何が出来て・何が出来ていないかを知ることが大切です！

×レベル	
3	全くわからない、空欄などによる不正解
2	問題の読み間違いや計算ミスなどによる不正解
1	理解していたのに時間がなかったなどの不正解

#### Step3

#### 次回の対策を立てる



# 学力 UP!

### 保護者のみなさまへ

- ・家族のあたたかい助言や励ましの言葉でやる気を起こしたり、**自分で計画的に学習したり**できるように支援をお願いします。
- ・自分から机に向かう姿勢を育て、集中して取り組む習慣を身に付けることを大切にお願いします。